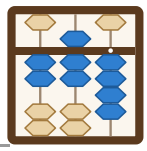
そろばん



わり算の やりかた④（÷2けた）

ステップ 3／10　ずかい・れんしゅう　がつ　にち　なまえ

2けたで わる ときは、わる数の 十のくらいで 見当を つけて 商を たてます。

ピンク（しまもよう）は うごかした 珠。さいごの むらさきの わくの 中が 商です。

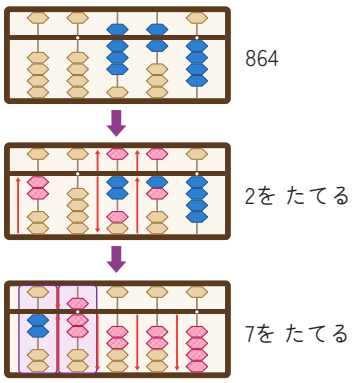
ポイント

きまり　あたま2けたが わる数と 同じか 大きい → 2けた 左に 商。小さい → すぐ 左に 商（あたま3けたで わる）。

見当は「あたま ÷ わる数の 十のくらい」。1つの くらいに たてる 商は 9までです。見当が 10 いじょうに なったら、9から ためしましょう。見当の 商と わる数を かけ、ひけなければ 商を 1 へらし、ひけるまで くりかえす。商×十のくらいは 右どなりから、商×一のくらいは その 1けた 右から ひく。わられる数は、一のくらいが 定位点の 3けた 右に くるように おく。

1　864÷32 の やりかたを たしかめよう。

とちゅう 1つ2てん・こたえ 8てん（20てん）　きほん



① 86は 32より 大きい → 2けた 左に。

見当 8÷3 →（　　）を たてる。

2×3＝（　　）、2×2＝（　　）を ひく。

② 22は 32より 小さい → 224で わる。すぐ 左に。

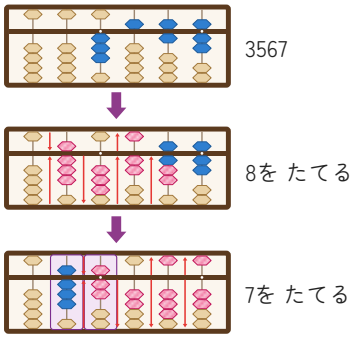
見当 22÷3 →（　　）を たてる。

7×3＝（　　）、7×2＝（　　）を ひく。

こたえ 864÷32＝（　　）

2　3567÷41 を やってみよう（すぐ 左から）。

とちゅう 1つ2てん・こたえ 8てん（20てん）　きほん



① 35は 41より 小さい → 356で わる。すぐ 左に。

見当 35÷4 →（　　）を たてる。

8×4＝（　　）、8×1＝（　　）を ひく。

② 28は 41より 小さい → 287で わる。すぐ 左に。

見当 28÷4 →（　　）を たてる。

7×4＝（　　）、7×1＝（　　）を ひく。

こたえ 3567÷41＝（　　）

3　わり算を しましょう。

1つ10てん（60てん）　きほん

(1) 984÷41＝（　　）　(2) 1887÷51＝（　　）　(3) 602÷43＝（　　）

(4) 5320÷56＝（　　）　(5) 748÷44＝（　　）　(6) 1298÷59＝（　　）

おわったら ○を つけよう　◯ できた！　◯ もういちど！